

絆 KIZUNA

[きずな]



世界の直動システムのパイオニア

THK株式会社山口工場

ニチウンリモートメンテナンス(遠隔メンテナンス)

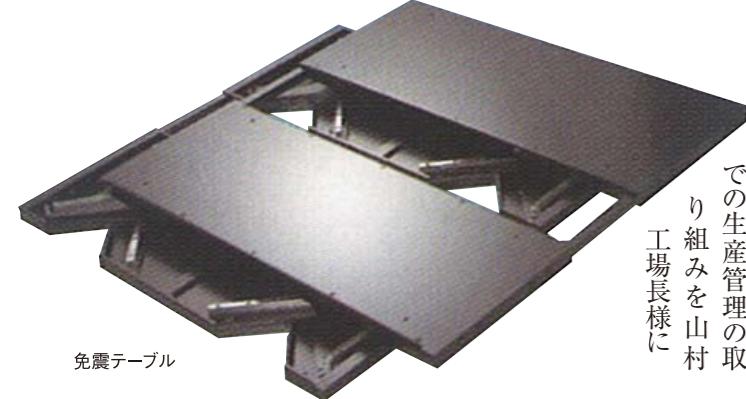
「ニチウンスーパーサポート」のご紹介 その1

アナログオーディオに凝ってます

わが社の「やる気の出る」人事考課賃金制度 第2回

あなたの代わりに読んでみました

THK 株式会社 山口工場 特集



免震テーブル



THK株式会社
山口工場 工場長
山村 勝則 様

安心・安全のエレベーターメンテナンスシステム!!

「コーナー」にてイスに座つての免震体験をしましたが、地震の揺れに比べ、免震システムは、ほとんど揺れを感じることがなく、「揺れを受け流す」感覚が良くわかりました。今後、このシステムは、建物以外にも企業サークルや精密機器、美術品など建物以外の財産を守るものとしてさらに発展していくものではないかと感じました。弊社、日本運搬機械でもこの度、サーバーの倒壊を防ぐために免震テーブルを採用いたしました。

お話を伺いました。生産活動における業務の合理化である「TAP2」※の導入を期に、生産管理を徹底的に追求したとのこと。これによりお客様の求める納期や品質向上に役立つこととなった。当工場では、リードタイムをいかに短くするかを重点に取り組まれているとのことで、例えばSMガイドのほとんどがオーダー品の受注生産にあつて、お客様の納期に対しても「TPA2」活動の効果により、柔軟に対応できる体制となつております。さらに工場を見学して驚いたのは、機械工場であるにもかかわらず、油汚れなどが全く無いことです。その中で生産設備が整然と並び、まるでオフィスのように綺麗な幾々生産工場でした。



営業部 係長
山根 章



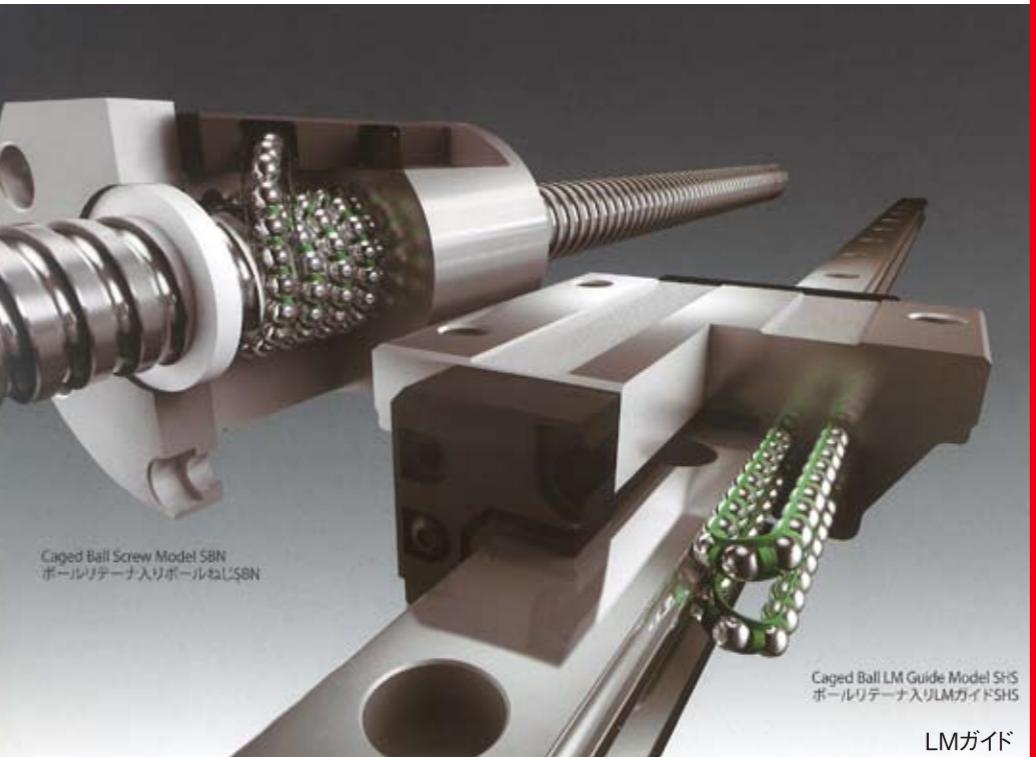
建物免震基礎

「コーナー」にてイスに座つての免震体験をしましたが、地震の揺れに比べ、免震システムは、ほとんど揺れを感じることがなく、「揺れを受け流す」感覚が良くわかりました。今後、このシステムは、建物以外にも企業サークルや精密機器、美術品など建物以外の財産を守るものとしてさらに発展していくものではないかと感じました。弊社、日本運搬機械でもこの度、サーバーの倒壊を防ぐために免震テーブルを採用いたしました。

お話を伺いました。生産活動における業務の合理化である「TAP2」※の導入を期に、生産管理を徹底的に追求したとのこと。これによりお客様の求める納期や品質向上に役立つこととなった。当工場では、リードタイムをいかに短くするかを重点に取り組まれているとのことで、例えばSMガイドのほとんどがオーダー品の受注生産にあつて、お客様の納期に対しても「TPA2」活動の効果により、柔軟に対応できる体制となつております。さらに工場を見学して驚いたのは、機械工場であるにもかかわらず、油汚れなどが全く無いことです。その中で生産設備が整然と並び、まるでオフィスのように綺麗な幾々生産工場でした。

世にない新しい
世に新しい風を
豊かな社会作り

のを提案し
に貢献する企業
に貢献
に貢献する企業



Company Profile

会社プロフィール

社名 / THK株式会社
本社 / 東京都品川区西五反田3-11-6
資本金 / 3百46億6百万円
上場 / 東証一部
売上高 / 1968億6千6百万円(連結・平成24年3月)
国内工場 / 5か所
連結子会社 / 24社
従業員数 / 3,392名(平成24年3月)



■THKエレベーター主仕様

型式：荷物用
RS-DHF2000-2U30-2T3

駆動方式：油圧式ダイレクト方式
積載：2000kg 荷扱い者

ケージ寸法：3500mm×1750mm
停 止：3停止 貫通式出入り口
2008年3月貫通出入り口に改修工事施工



正面用

正面戶

中学生の頃、SONY製ラジオを購入してもらい、深夜放送オールナイト日本（糸居五郎氏：日本のディスクジョッキーの草分け的存在）や海外の短波放送（BC）を通して多様な音楽を耳にし始めた。やがて名古屋で学生時代を過ごす中で、先輩のオーディオコンサートへ行ったり、生活環境が変化する中で「オーディオ」への興味が徐々に膨らんでいった。

今から思えば、一九七五年（昭和五十年）当時が、オーディオブームの最盛期ではなかつたかと思う。家电各社は独自ブランドを立ち上げ、専業メーカーとしてのぎを削っていた。サンクスイ（山水）・トリオ（後

ラジオを購入してもらい、深夜放送オールナイト日本（糸居五郎氏：日本のディスクジョッキーの草分け的存在）や海外の短波放送（BC）を通して多様な音楽を耳にし始めた。やがて名古屋で学生時代を過ごす中で、先輩のオーディオコンサートへ行ったり、生活環境が変化する中で「オーディオ」への興味が徐々に膨らんでいた。

F M放送局は、N H KとF M東京・F M大阪・F M福岡・F M愛知の民放四局で音楽媒体も少なかつたこともあり、F Mエアーチェック（F M放送をテープデッキで録音）がとても流行っていた。オーディオブーム（高音質で長時間録音が可能）が欲し

にケンウッド）・パイオニア・アカイ（赤井）・ティアック・ローディー（日立製作所）・テクニクス（松下電器）・ダイヤトーン（三菱電機）・オーレックス（東芝）・デンオン（日本コロンビア）・ソニー・日本ビクター・ヤマハ（ヤマハ楽器）・ターン（三菱電機）・オーレックス（東芝）・デンオン（日本コロンビア）・ソニー・日本ビクター・ヤマハ（ヤマハ楽器）等々が乱立。後世に残る数々の名機が世に出た。

今は亡き有名オーディオ評論家「長岡鉄男氏」が数々の本を執筆され、自作の教祖的存続となり自作が流行っていた。私も、フォノモーター・トーンアーム・カートリッジあるいは、スピーカー・ユニットを購入して、自作ボックスに納め、「レコードプレーヤー」と「スピーカー」を製作したものである。

F M放送局は、N H KとF M東京・F M大阪・F M福

岡・F M愛知の民放四局で音

楽媒体も少なかつたこともあ

り、F Mエアーチェック（F M放送をテープデッキで録音）

がとても流行っていた。オーディオブーム（高音質で

長時間録音が可能）が欲し

ました。点検時間も大幅に短縮できます。通常の専門技術者によるエレベーターの月例点検が1時間程度かかるのに對してエレベーターを点検するのではなく、通信回線経由でエレベーターを自動的に点検モードに切り替えて、エレベーター各点検項目の良否を自己判断するというものです。

メリットとしましては、点検時間帯を夜中などに任意で設定でき、日中の点検によるエレベーター使用停止がなくなり

ましたが、本体とオーディオ用録音テープがとても高価で、手が届かず我慢の日々であつた。やがてオーディオ用の高性能力セットタイプが販売されはじめ「カセットデッキ」を購入した。

大卒初任給が、九万円位・タバコのショートホープが五十円・チエリーは百円そんな時代でした。その後、一九八二年（昭和五十七年）に待望の民放F M広島が開局して非常に喜んだものである。

さて現代に戻れば、ヴィンテージオーディオのオーバーホールを楽しんでいる自分がいる。今では当時の「一ノ五」／「五〇」程度（最近入手したDENON製オーブンデッキは、一九七五年当時の販売価格が三十万円）で入手できるが状態はピンキリで、トランジスター・やコンデンサーの交換、時として代替部品の手作りを伴うオーバーホールが必要である。

今まで、オーディオやアナロ

グカメラ・自宅の電化製品の修理をしてきた過程で、メカ

物造りに携わる人は、現場

（实物を見て・触って・感じる）

の経験が絶対条件です。何で

もいので世の中で認めら

れていました。

物造りを通じて、現場

（実物を見て・触って・感じる）

の経験が絶対条件です。

あなたの代わりに読んでみました。

「みつともない老い方」

北川 義則 著

若い人は年寄りに理解を!!



私、現在五十三才です。
年代を問わず人間、みつともないことはしない方がいい。それなのに年輪を重ねた

高齢者の中に、みつともない生き方をしている人が少ない。

今ほど寿命が長くない時代は、仕事に懸命に取り組み、家庭を維持し、子育てをし、社会的義務を果たしたらそれで

したことのない長寿社会を入れてしまい、どのように生きるか戸惑っています。

第一の人生を送る上で、まことに人生が終わっていませんでした。しかし、時代は大きく変わり日本人が過去に経験

最後を如何に受け入れるか? その後全ての人に必ず訪れるこの本は、第二の人生を渝しく生きていくために、なるほどと思えるような観点から分かりやすく気付かせてくれる一冊だと思います。

私がこの本を読みたいと思ったのは、みつともない老い方と書いてあるタイトルを見て、「まだ先のようだけどすぐ訪れる現実」なんだと思い、それが今から少し予習してみようと思ったからです。

読んで思ったのですが、現在進行形の方はもちろんでそんな事をするのかを分かつてもら「クソじじい」などと思わず、みんな仲よく生きてなければな…と思いました。



メンテナンス部
工事係 係長
赤崎 政寛

編集後記

山村工場長様のものづくりに対する思い、それは信念のようなものを感じました。5Sに対する考え方、無駄のない生産工程その結果が利益を生む工場となるため、あくなき追求、大変シヨックを受けて帰りました。

今回から、4コマ漫画「NICHUUNファミリー」が登場しました。愛のあるほどぬましい家族です。どうかみなさんの応援よろしくお願いします。

〔絆題字〕重政吉男
表紙写真/T HK(株)山口工場

NICHIUN[®] 日本運搬機械株式会社

本社／〒721-0954 広島県福山市御町15-16
TEL(084)954-2551㈹ FAX(084)953-7793
e-mail:mail@nichiun.co.jp
広島営業所／〒731-0122 広島県広島市安佐南区中筋1丁目16-31
TEL(082)831-3250 FAX(082)831-3260
阪神営業所／〒651-1313 兵庫県神戸市北区有野中町3丁目27-1-202
TEL(078)987-2556 FAX(078)987-2506

ニチウン

検索